

50周年記念

# 諸星大二郎展



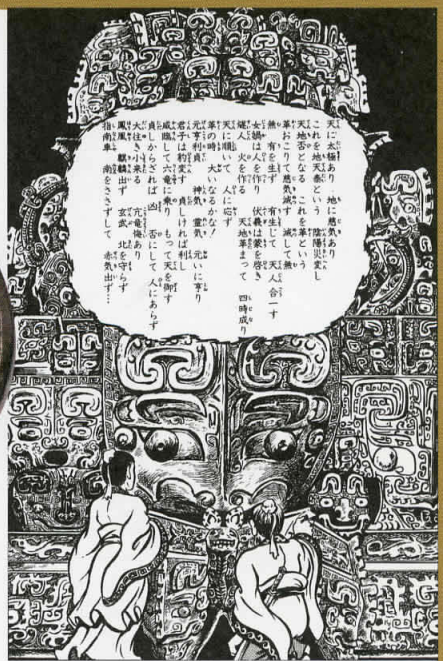
1



4



5



2

※会期中中、一部展示替えがあります。  
 [前期] 11月21日～12月13日  
 [後期] 12月15日～1月17日

**関連事業**

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって、関連事業の開催や内容が変更になる可能性があります。

**オープニング記念講演会**

「異形の神智学者の宇宙探究～諸星漫画世界の神秘」  
 [日時] 11月21日(土) 14時～15時30分  
 [講師] 鎌田東二氏(京大名誉教授)  
 [会場] 当館講堂(聴講無料)  
 [定員] 100名(開場は13時30分)  
 ※事前申し込みが必要です。お申し込み方法は1ヵ月前をめどに当館ホームページおよび館内配架チラシでお知らせします。

**見どころ解説**

[日時] 12月5日(土)、1月16日(土) 14時～15時  
 [講師] 当館学芸員  
 [会場] 当館講堂(聴講無料)  
 [定員] 100名(先着順、開場は13時30分)

**同時開催**

「日本の美」  
 [会期] 2020年11月21日(土)～2021年2月14日(日)  
 [会場] 当館展示室A  
 [観覧料] 一般510(420)円、高大生250(170)円  
 ※( )内は10名以上の団体料金。  
 ※65歳以上、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方などは無料。  
 ※高校生は毎週土曜日ならびに学校の活動で利用する場合は無料。

**交通案内**

[地下鉄] 東西線・西18丁目駅下車、④番出口から徒歩5分  
 [JRバス・中央バス] 道立近代美術館バス停下車、徒歩1分  
 [駐車場] ビッグシャイン88北1条駐車場(北1条西15丁目、美術館から徒歩5分)を割引料金でご利用いただけます。「美術館利用者を対象とした割引」=駐車場入場から20分無料。近代美術館内の押印機で、駐車券に押印してください。「障害者割引」=精算前に、ビッグシャイン窓口で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示すると、1時間無料となります。(上記「美術館利用者を対象とした割引」との併用不可)



**北海道立近代美術館**

〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目  
 お問い合わせ◎011-644-6882 テレフォンサービス◎011-612-7000  
 ホームページ◎http://www.dokyoji.pref.hokkaido.lg.jp/hk/knb/  
 ◎https://twitter.com/dokinbi ◎http://facebook.com/dokinbi

日本中に多数の執狂的なファンをもち、クリエイターから異分野の研究者まで、あらゆる方面から絶大な支持を誇る漫画家 諸星大二郎(1949年生まれ)。1970年『ジュン子 恐喝』で実質的なデビューを果たし、74年『生物都市』で第7回手塚賞を受賞、注目を集めます。その作風は、『生物都市』や『夢みる機械』(1974)などSF的なものから、『妖怪ハンター』シリーズ(1974)に見られる民俗学 考古学的な視点を持った作品、『マッドメン』(1975)『82』など人類学的な考察とスケールを持った作品、『暗黒神話』(1976)などの記紀神話を基に大胆な世界観を披露した作品、『西遊妖怪伝』(1983)、『諸怪志異』(1984)

2011)など東洋文学 思想から影響が見られる作品、『私家版鳥類図譜』(2000)、『私家版魚類図譜』(2004)、『私家版鳥類図譜』(2006)など博物学的な視点を感じさせる作品、『葉と紙魚子』シリーズ(1995)のように様々な要素を盛りこみながら日常をテーマにした作品まで、幅広いジャンルに渡っています。誰にも真似をすることができないといわれる諸星ならではの絵とも相まって、どの作品においても独特の世界を築き上げています。本展では、諸星大二郎のデビュー50周年を記念し、代表作の原画約350点を中心に、作品世界に関わりの深い美術作品や歴史 民俗資料などをあわせて展示。読む者を「異界」へと導く魅力の原点へと迫ります。

- 1 諸星大二郎『暗黒神話』原画
- 2 諸星大二郎『孔子暗黒伝』原画
- 3 諸星大二郎『西遊妖怪伝』原画
- 4 《電蛇の神(深鉢形土器破片)》  
縄文 土器 富士見町井戸尻考古館蔵
- 5 《方格規矩四神鏡》  
後漢 青銅 浦上滿氏蔵(足利市立美術館受託)
- 6 月岡芳年《月百姿 玉兔 孫悟空》  
1889年 大判錦絵 個人蔵



3

Morohoshi Daijro Exhibition

Hokkaido Museum of Modern Art

# 異界への扉